


M I A N E W S L E T T E R

MIA ホームページアドレス <http://www.mia-jp.net> - 2010年9,10,11,12月号 -

<例会> 毎月原則第一水曜日 1:00 ティータイム  1:30~例会

例会はいつでも誰でも参加できるオープンな会です。どうぞお気軽にご参加ください。



<各委員会・同好会・活動報告> 一9月以降の行事報告（日付順）

伝統行事紹介 10/4(月) 参加者 生徒 20名 MIA 21名

桐蔭学園にてニュージーランドからの中学生に日本文化紹介を行いました。寄せられた感想文を紹介します。
The Japanese cultural festival has further enlightened us with knowledge of the Japanese culture. Some of the things we learnt there, we most likely would never have the opportunity to learn in the classroom. The tea ceremony was very relaxing and gave an insight into Japanese etiquette and the ways people are trained in it. Another relaxing and interesting activity was Ikebana. It may seem quite feminine at first when you hear it is flower arranging, but when you do it, you find that anyone, even the manliest bloke, would enjoy it. With a few simple components, you can create a beautiful end result. The musical instruments, Koto and Shakuhachi, make one appreciate just how much skill and effort is required to master them and play with such emotion. Origami was something that we were familiar with, and we had great fun learning and making new designs. Last, but not least, calligraphy. We learnt a kanji that looked awesome and meant something to us, and then turned the writing into art. We could all walk away from this and feel proud to have done it. It was a very enjoyable and worthwhile experience. Thank you very much.

日本文化紹介は僕たちに日本文化に関する一層豊かな知識を与えてくれ、授業では決して学べないことを学べたと思います。茶道は大変心が安らぎ、日本人の礼儀作法や人々がそれらを身につける方法を学びました。生け花にも同じ安らぎと興味深さを感じました。花を生けると聞くと女性的な印象を受けますが、実際にやってみると最も男っぽい男性でも楽しめる活動だと思いました。わずかに数点の素材を用いて美しい作品を創り出すことができるのです。琴と尺八では、これらの楽器を身につけ感情をこめて演奏できるようになるために、どれほどの技術と努力が必要かがよくわかりました。折り紙は以前から知っていましたが、さらに新しい折り方を覚えて楽しむことができました。そして最後にいよいよ書道。僕たちは素敵な形をした意味深い文字を新しく習い芸術として制作しました。すべての活動を終えて僕たちは誇らしく思います。とても楽しくてやりがいがある体験でした。ありがとうございました。



MIA ホームサロン 10/5(火) 10:15~12:30 於) アルパイン 参加者 21名

講演会<一人で暮らせなくなったらどこで暮らしますか?> 講師 田中 明子氏

先ず資料をもとに、第一に暮らしの中で不安を感じるようになったとき、第二に、介護が必要になったとき。この二点について、実際に市民グループ等を立ち上げられた経験から、具体的な例をあげて説明されました。

第一には、どんなホーム、住宅が考えられるか、第二には、介護保険も含めて、それぞれの施設で受けられるサービスの種類など具体的な事例をあげての説明から、重要な事柄を学ぶ事が出来ました。そして自分がどう生きたいかを周囲の方に日頃から伝えておくことの大切さを痛感しました。

1時間の講演の後、質問や意見交換などで、より快適な老後の生活をどのようにすべきかを考える機会になり、とても有意義な会でした。

(松坂)

寄稿 枯蝸螂、思案顔して窓に凭る 光子 (晩秋、窓辺に寄るカマキリに亡き夫が虫になって来たかしら…と)



ガレージセールくうりかいサロン> 10/6(水) 例会前 10:00~ 於) アルパイン 1 F 参加者 33 名

今回は個人出店者が少なく“持って行ってコーナー”(自宅で不要になった物を持ち寄り、気に入った物を持って行ってもらうコーナー)と“百瀬さんの遺品コーナー(1点100円)”を開設しました。思い出多い洋服を皆さんが試着してお気に入りの物を持ち帰り、一日中百瀬さんの話題で持ちきりでした。集まったお金は百瀬さんのお宅にお届けしたいと思います。売上げ(うりかいサロン 8,770円、百瀬さん遺品 12,100円)(川原)

懇親会 西伊豆旅行 10/13~14 (水、木) 参加者 21 名

今年は票決で西伊豆バス旅行と決まりました。先ず一路小田原フラワーガーデンへ。バラが見事です。各自持参のお弁当を広げてピクニックランチ。ついで電力王と呼ばれた松永安左エ門の居宅、松永記念館へ。自然の趣の庭園や茶人としても名高いだけに意匠を凝らした茶室等を、ウィットに富んだ解説付で巡りました。宿は土肥の純和風旅館の「湯の花亭」。浴室・トイレまで畳敷きでビックリ。各々が選んだカラフル浴衣で大広間に集まると、竜宮城かと思紛うばかりの大御馳走！

何え、当館のご息が小島会長夫妻にお世話になったご縁ゆえ…とか。翌日は土肥金山の坑道で往時の賑わいに思いを馳せ、修善寺で昼食と散策を楽しみ、熱海の起雲閣も見学と盛りだくさんの行程を楽しみました。



松永記念館

ワークショップ

<「俳句教室」と「小蘭緞さし」> 10/19(火) 10:30~ 於) 仁藤宅茶室 参加者 14 名 見学者 3 名

「小蘭緞さし」とは、絹の特別な「緞」の生地に20金の糸をびっしり渡し、その上に絵柄をそれぞれの色の糸で刺してゆく伝統工芸です。1mm位の針目で気の遠くなるような細かさを、根気、技術、美的センスなどで仕上げゆきます。今回、前川さんの若き日の労作、見事な留袖、訪問着、帯などを拝見しました。



緞さし

俳句は新田さんの講義、指導を受けました。季節の挨拶の表現として使われた俳句ゆえ、季語を必ず入れると言う約束事があるとの話に一同納得。間口は広いが、奥が深いものなので、はまり込んでしまう人が多いとか。「歳時記」は必携。季語の重なりを嫌うので要注意。兎に角、席題「秋の～」を出してもらい、その場で俳句を作って句会の形式を味わいました。句の解釈はそれぞれなので、「誤解の文学」とも言われるのが耳新しく、興味深く思いました。(長谷川幸)

ゴルフ同好会 10/27 (水) 8:30~16:00 於) 富士国際カントリークラブ 参加者 10 名

4回目のゴルフ同好会を開催しました。お天気にも恵まれ、それぞれが百瀬美智子さんの思い出多いゴルフウェアを着て、在りし日の美智子さんを偲びながらプレーしました。(川原)



文化探訪 <神楽坂> 10/29 (金) 参加者 24 名

秋の一日「神楽坂」の街を散策しました。大雨、嵐という予報に心配した天候も、MIA パワーが嵐を寄せ付けなかったのか、降られることもなく、一日無事、新旧の街並みが交差し、毘沙門天(善国寺)と赤城神社に守られて栄える神楽坂の散策を、楽しむことができました。ランチを予約した翔山亭で、93歳になられた水野さんという方のお話を伺い、詳しい神楽坂の歴史の書かれた資料を頂く事が出来ました。(これは思いがけない収穫でした)水野氏は神楽坂の最盛期、300人以上いた芸者衆の着物を一手に商う呉服商人だった方だそうです、その時の御札に現在ボランティアとして自費で資料を作って【印刷代が一月4万円以上かかるそうです】神楽坂を紹介しているそうです。3名の日本語クラスの生徒さん(中国2名、イギリス1名)も参加して一緒に楽しみました。(藤本)

異文化勉強会

講演会<三色旗と日の丸>-フランスで育ち、今、日本で働いて- 11/13(土) 14:00~



講師 Mr. Samy Ouadghiri 参加者 30名

モロッコ人の父とフランス人の母のもと南仏に生まれたサミーさんはグランゼコールの経済系を代表するエッセック経済商科大学・大学院、通称 ESSEC 卒の若手エリートビジネスマン。学生の頃、研修で日本企業に勤務したことが契機で日本に関心を持ち、その後、慶応の商学部でも1年間勉強。今や日本人をしのぐほど見事な日本語遣いになられ、フランスの投資銀行BNPパリバ日本支社で、仏日を繋ぎつつ、ご活躍です。

イスラム文化とフランス文化の融合する家庭環境で育ちつつも、母国語はフランス語。日本とは違うイスラムの宗教観やフランスの大学教育制度の解説も織り交ぜつつ、なぜ今日本で働くようになったかの経緯を、初来日当時の異文化ショックのエピソード(独身寮浴場、制服、社歌斉唱、ラジオ体操など)を盛り込んでユーモラスにお話下さいました。Q&A とコーラスの後、フランスワインを皆で味わいつつ、和やかに歓談。(大高)

世界の食文化<ロシア料理講習会> 11/18(木) 11時~ 講師タチヤーナ・クジコーヴァ

竹村宅 参加者 18名



ウクライナから日本に来て10年とおっしゃるタチヤーナ先生は日本語も実にお上手。ウクライナ風ボルシチと飾り切トマトカップのサラダ、そしてデザートとしてキセーリというブルーベリーの飲み物を教えていただきました。ビーツの赤が美しい爽やか風味の美味しいボルシチとお洒落なサラダはとても好評!! 音大出身とのことで懐かしいロシア民謡をピアノを弾きながら歌ってくださり、すっかりロシアに浸った一日でした。

ワークショップ<整理整頓術と食材使いきり簡単料理> 11/30(火) 11:30~ 於) 大高宅 参加者 13名

美しい銀杏並木を通して大高さんの素敵なお家へ。この日のテーマは「整理整頓術」と「簡単料理」。早速テーマの収納について伺いながらお宅ツアーを敢行。各々の必要に応じた場所に物入れが設けられ、余裕を持って出し入れ出来る工夫された収納術を見て、大高さんのモットーである「持ちすぎないこと」「使いきること」の見事な実践を実感しました。

又、片付けの一環ということで、冷蔵庫の中の物や戸棚の乾物などで工夫したランチを用意していただきました。鶏ガラの出汁をとった後の骨についた肉を掻きとり、味噌味に調味した箸休めなどは、「使いきる」をモットーにされている大高さんの面目躍如の一品。品数も多くデザートまでついて、13人のメンバーが美味しく食べてお腹いっぱい。さて、家に帰着き、いかに我が家を整理整頓するか・・・難問が残りました。(本間)

イヤーエンドパーティー 12/11 (土) 於) タウンニュース社 1F ホール 参加者 99名

(日本人 86名 外国人 13名)

今年も一年の締め括りのイヤーエンドパーティーが盛大に開かれました。深みのある美しい赤を基調にしたテーブルセッティングに各国の手作り料理が並び、着物をはじめ民族衣装の方々の美しい装いが会場に一層の華やぎを添えます。存分にご馳走と歓談を楽しんだ後、M I A コーラスが日頃の練習の成果をご披露。折込済み?の感が無きにしてもあらずながら、熱き「アンコール!」の声援を受けて「おおシャンゼリゼ♪」を熱唱。

ついで竹村 MC とテリーさん&ダンシングチームの歌あり踊りありのエンターテインメントで盛り上がり、会場一杯の踊りの輪が、一人ひとりの心もしっかりと繋いでいました。(大高)



一定期的な活動から


<いけばな教室> 第2、第4火曜日 13:00~15:00 パレスビル 3F


12/14 (火) 今年最後の日、皆で茶話会です。





<日本語教室> 毎週(火)10:30~12:00 パレスビル3F 9月に「伝統文化紹介」の方に折り紙講習をしていただき大変喜ばれました。現在11名(中国人女性10名、英国人青年1名)(斉藤)

<音楽サークル> 第三木曜日、10:00~12:00 練習 小川宅 
アキレス腱が切れていた部長の入院騒動に続き、これまた頑健をもって自他共に任じていた小川先生も腰痛にて緊急入院。富田先生宅にて練習続行。本番「イヤーエンドパーティー」に何とか間に合いました。(久米)

<ホームページ> 第2回パソコン相談会 9/9(木)13名 高機能画像処理ソフトの紹介と使用法の説明。
第3回 11/10(水)パソコン相談会 8名。 12/17(金)ホームページ系の研修会(奥山) 

例会関連報告


月日	例会関連	内容
9/1(水)	移動例会 於) イタリアンレストラン ピアット・デル・ジョルノ	 
10/6(水)	午前中「うりかいサロン」開催 	「百瀬さんの遺品コーナー」と 不用品持寄りの「持って行ってコーナー」開設
11/10(水)	ミニスピーチ 「パプアニューギニア」  相馬久美子	治安の悪さを心配しての赴任でしたが、新たな地での 人々との出会いや交流を存分楽しみ、ゆったり海を眺 め、日毎に違う夕日の美しさを愛でました。
12/1(水)	例会 イヤーエンドパーティー準備	最新版準備リストに従い役割分担などを確認

MIA これから・・・






参加しましょう!

<例会予定>

月日	例会	内容	当番(会場・お茶・書記)
1/12(水)12:00~ 13:00~	新年会 例会	松山隆之氏による“能”の実演とミニスピーチ 仕舞と謡曲で初春気分 	ワークショップ
2/2(水)13:00~	例会		世界食文化
3/2(水)13:00~	総会	来年度の計を立てましょう。	ゴルフ

<行事予定>

日時・場所	イベント・連絡先	内容、コメント
2011年 1/11(火)	MIA ホームサロン 樋田 044-986-9847	本庄谷礼介氏 - 奥様の三周忌を終えられて- 
1/18(火) 10:30~	ワークショップ 長谷川(幸)045-983-0856	素敵なお茶道具を使わせていただいて、華やかに「初釜」 於) 仁藤マンションの茶室 昼食 松花堂弁当 
1~2月	世界食文化 竹村 045-931-4420	花寿司 美しい巻き寿司を作ります。 
2月上旬	文化探訪 藤本 03-3778-0115	池上梅園 2月上旬が見頃。時節柄、突然の大雪があるかも知れず、予定は未定 ながら、天候が許せば、ぜひ見事な梅を見に行きましょう。